

## PM資料ガイド

項目	Project Directing プロジェクト ダイレクティング	Rev.	年月日	作成
		0	030331	霜田敏雄
対象	一般			
視点	基本解説			

### プロジェクト ダイレクティング (Project Directing)

ダイレクト (Direct) とは指揮する、指導する、経営する、監督すると言う意味で使用されます。プロジェクト ダイレクティングとは、プロジェクトに対する指揮や指導をすることで、具体的には会社のトップマネジメント (会社の経営陣やスポンサーを指します) が、会社の方針に沿ったプロジェクトの目標・運営方針等の基本事項を明確にしてプロジェクトマネジャーに指示し、プロジェクトの大きな方向付けをすることを指しています。プロジェクトマネジャーは、このプロジェクトダイレクティングに従ってプロジェクトマネジメントする必要があり、自らの考えや方針に基づいてプロジェクトをマネジメントするべきではありません。

トップマネジメントは、プロジェクトの目標設定や遂行方針等の指示事項を決定し、プロジェクトに与え、一貫してプロジェクトを支持・支援することにあります。しかし、トップマネジメントの中には、プロジェクトの発足を宣言し、プロジェクトマネジャーを指名して、その役目は終わりという人もいます。これでは適切な方向付けが出来ません。トップマネジメントとしてはプロジェクトの基本事項をプロジェクトマネジャーに指示し、プロジェクト遂行に向けての確固たる意思表示することが大切です。この役目を遂行する人をプロジェクトダイレクターと言います。プロジェクトダイレクターは、プロジェクトの全ライフサイクルを通じてプロジェクトに対する外圧をすべて受け止めて、プロジェクトマネジャーに及ぼさないことが大変に重要です。これにより、プロジェクトマネジャーは、目標達成に専念できるのです。プロジェクトダイレクターは、トップマネジメントの決定事項を随時受けながら会社の方針としてプロジェクトを適切にダイレクティングし、プロジェクトマネジャーがプロジェクト遂行にすみやかに反映させるように支援します。

プロジェクト ダイレクティングとプロジェクトマネジメントを同義語的に使用する向きもあるが、全く異なる役割であり、アクティビティです。再度述べますが、プロジェクト ダイレクティングとは、会社のトップマネジメントがプロジェクトダイレクターを通じて、プロジェクトマネジャーに行うプロジェクト遂行に関する基本 (プロジェクト目標・運営方針等) の指示事項です。プロジェクトマネジャーは、そのダイレクティングに従ってプロジェクトをマネジメントするものであり、自らの考えに基づいた方向付けをするべきではありません。